

衛生研究所WEBページ情報

(アクセス件数・順位 21年度11月分、電子メールによる問い合わせ・追加・更新記事 21年度12月分)

横浜市衛生研究所ホームページ(衛生研究所WEBページ)は、1998年3月に開設され、感染症情報、保健情報、食品衛生情報、生活環境衛生情報等を提供しています。

2008年4月、市民にわかりやすくかつ迅速な情報提供を目指して、リニューアルを行いました。

今回は、2009年11月のアクセス件数、アクセス順位及び2009年12月の電子メールによる問い合わせ、WEB追加・更新記事について報告します。

なお、アクセス件数については行政運営調整局IT活用推進課から提供されたデータを基に集計しました。

1 利用状況

(1) アクセス件数 (2009年11月)

2009年11月の総アクセス数は、231,155件でした。主な内訳は、感染症68.5%、食品衛生11.9%、保健情報7.9%、検査情報月報2.3%、生活環境衛生1.2%、薬事1.5%でした。

(2) アクセス順位 (2009年11月)

11月のアクセス順位(表1)は、第1位が「インフルエンザ情報」、第2位が「マイコプラズマ肺炎について」、第3位が「感染症発生状況」でした。

第1位に「インフルエンザ流行情報」が入りました。

新型インフルエンザが流行し、関心が高かったものと思われます。上位10位中7項目がインフルエンザについての関連記事でした。

横浜市におけるインフルエンザの定点あたりの患者数は、第31週(7/27～8/2)から徐々に増加し、第39週(9/21～27)シルバークウィークで減少した後、第40週(9/28～10/4)から再度増加し、第41週(10/5～11)で定点あたり24.8と、前週の3倍となり、注意報レベルの10を超えました。

その後、3週連続で増加が続き、第43週(10/19～25)で警報レベルの30を超え、第44週(10/26～11/1)をピークに、減少に転じました。そして、第53週(12/28～1/3)年末年始で定点あたり4.04となり、終息基準値の10を下回りました。

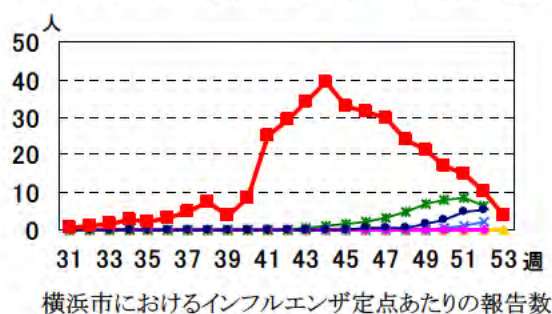
第2位に「マイコプラズマ肺炎」が入りました。

マイコプラズマ肺炎の定点あたり報告数は、第48週(11/23～29)は減少しましたが、第49週(11/30～12/6)、第50週(12/7～13)と2週連続で増加しました。

表1 2009年11月 アクセス順位

順位	タイトル	件数
1	インフルエンザ情報	8,606
2	マイコプラズマ肺炎について	8,238
3	感染症発生状況	7,745
4	衛生研究所トップページ	7,303
5	2009(平成21)年度の季節性インフルエンザワクチンについて	6,849
6	インフルエンザワクチンについて	5,214
7	新型インフルエンザ(AH1pdm)のワクチンについて	4,936
8	インフルエンザについて	4,915
9	チメロサルとワクチンについて	4,051
10	梅毒について	3,961

データ提供: 行政運営調整局IT活用推進課



(3) 電子メールによる問い合わせ (2009年12月)

2009年12月にホームページのお問合わせフォームを通していただいた電子メールによる問い合わせの合計は、2件でした(表2)。

表2 2009年12月 電子メールによる問い合わせ

内容	件数	回答部署
MDMAについて	1	衛生研究所
食肉製品へ着色料の使用について	1	衛生研究所

2 追加・更新記事 (2009年12月)

2009年12月に追加・更新した主な記事は、6件でした(表3)。

表3 2009年12月 追加・更新記事

掲載月日	内容	備考
12月4日	横浜市における自殺の現状(平成20年)	追加
12月4日	感染症に気をつけよう(12月号)	追加
12月9日	ウエストナイルウイルス(蚊)の検査結果	追加
12月24日	高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)の発生状況	更新
12月28日	横浜市における自殺の実態(平成20年)	追加
12月28日	横浜市インフルエンザ等流行情報 11号	追加

【 感染症・疫学情報課 】